



学校だより

《学校教育目標》 (知) 主体的に学ぶ生徒
(徳) 正しく判断できる生徒
(体) 心身を鍛える生徒
<No. 6> 平成29年8月29日

さいたま市立白幡中学校

〒336-0022 さいたま市南区白幡2-18-13

TEL048-861-3203 (学校)
866-5789 (相談室)
<http://shirahata-j.saitama-city.ed.jp>

努力は足し算、協力は掛け算

校長 今溝 良司

梅雨明けとともに始まった夏休みも、まったく梅雨を思わせるような天候で涼しい日が続きました。日照不足、水分過多のため夏野菜の価格が上昇しています。夏にはやはりギラギラと照り付ける太陽が必要なのです。う。

さあ、今日から2学期が始まります。本校では学校行事等が目白押しで、9月2日には文化祭(学校公開日)、16日には体育祭(学校公開日)、20日には生徒会役員選挙。9月下旬からの新人戦、10月24日の中学校駅伝大会、26日の小・中「つぼみの日」、翌27日には合唱コンクール。11月17日にはマラソン大会が予定されています。一つひとつの行事には、クラスや学年、生徒会、部活動などの集団ごとに成果を発揮し、それまでの取組の真価を確かめる機会が多くあります。「努力はたし算、協力はかけ算」の言葉は、以前勤務した学校で生徒会本部役員選挙に立候補した1年生の生徒の選挙ポスターに書かれていた言葉です。これからの生徒会活動を、生徒一人ひとりが〇〇中をもっと良い学校にしようと思い活動する努力(積み上げ)と、そのような生徒が一致団結し協力することで相乗効果を生み、強い推進力としようとの思いからポスターに書いたのだと想像します。私が考える白幡中の自慢のひとつに「心をひとつにすることのできる生徒たち」があります。体育祭・新人戦・中学校駅伝大会・合唱コンクール・・・どれも決して一人では為し得ないもので、練習を繰り返す中で必ず仲間同士の支え合いや心と心のつながりが互いを更に高めてくれます。

中学校や高等学校でさまざまな学校行事や部活動を行う価値はここに 있습니다。取り組んだ結果の優勝や入賞などの順位も大切です。数値的な評価に目標を置くことは具体的な目安となり、それを励みにもしますが、目的は人が人との触れ合いの中でいかに人間力を向上させることができる自分に近づけるかだと思います。すべての活動において、それぞれの努力を結集しみんなが協力し合う姿がいくつもの場面で見られます。いつもの仲間といつもの生活の中にキラッと輝く場面をどうか見逃さないでください。

2学期、白幡中学校全生徒のさらなる向上を願っています。